

コロナ禍からの脱却

診療体制と入院・入所体制の変更
面会制限の緩和

CONTENTS

- ◆ 理事長あいさつ
磯野 倫夫 理事長
- ◆ Information NEWS
診療体制等の変更
面会制限の緩和等
- ◆ 診療実績（令和4年度）
各務原リハビリテーション病院
- ◆ 各施設の取り組み
各務原リハビリテーション病院
- ◆ リハビリ部門の取り組み
各務原リハビリテーション病院
回復期リハビリテーション病棟
- ◆ 入社式
- ◆ 留学生の想い
卒業し、これからの想い



医療法人社団 誠道会
社会福祉法人 成光会
理事長 磯野 倫夫

ポストコロナにおける 地域の医療と介護の一助と なるために

皆様こんにちは。

今回のC & Cは新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行後、はじめての発行となります。ここ3年間の新型コロナウイルスの流行と対策は、日本の医療機関や介護施設のみならず、世界全体を大きく変えてきました。当法人におきましても同様で、新型コロナウイルスを患者さまや入所者さまに持ち込まないことを第一義として対策を行ってまいりました。そのために地域の皆様には多大なるご迷惑をお掛けしたことと思います。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類になった事を踏まえて当法人は診療体制を変えていきます。1つ目は、地域の皆様に対して緊急の入院・入所ができるような診療体制に移行すること。こちらはすでに令和5年6月より9時から17時まで緊急の入院・入所に対応する診療体制に移行しております。2つ目は、地域の患者さまや要介護者の方に対して24時間安心を提供できる体制を整えること。3つ目は、今回の経験で感染症対策には個室が1番有効だと考えられたため、病室や居室の個室化を進めること、以上の3つを大きな柱として、ポストコロナにおける地域の医療と介護の一助となりたいと考えております。

当法人は、祖父誠道が鶴沼の地で開業して以来、2020年に100周年を迎えました。さらに今後の100年にわたり、この地域に貢献できる施設を残していくべく、スタッフ一同で頑張っていきたいと思っております。





急な
入院・入所希望にも
可能な限り
対応します!

診療体制と入院・入所体制の変更

各務原リハビリテーション病院・各務原リハビリテーション介護医療院

世界中の人々の生活を一変させた新型コロナウイルスも、令和5年5月8日以降はインフルエンザ感染症と同じ位置づけとなりました。当法人においては、この3年の間、入院・入所者の皆様に感染症を広げない事を最優先課題とし外来・入院機能を縮小しておりましたが、地域の皆様の医療・介護に対する安全・安心を提供できるように令和5年6月より外来および入院体制を以下のように変更します。

各務原リハビリテーション病院の外来診療

- ・9時～11時30分：来院された小児を除くすべての患者さんの診察に対応
- ・13時～17時：診療をご希望される場合は、直接お越しいただくか、お電話にてお問い合わせください。

各務原リハビリテーション病院の入院

- ・9時～17時：入院が必要で、当法人で対応可能な疾病の場合は直接入院可能



各務原リハビリテーション介護医療院の入所

- ・軽微な疾病で介護保険の認定を受けている場合や急な介護の必要が生じた場合は入所対応を考慮

面会制限の緩和とオンライン面会の一部終了

各務原リハビリテーション病院・各務原リハビリテーション介護医療院



これまで当院では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン面会以外での面会を原則禁止させていただいておりましたが、令和5年7月3日（月）より、完全予約制ではありますが、下記のとおり「対面での面会を再開」致します。対面での面会をご希望の場合は、お手数ですが下記予約受付までご連絡をお願いします。

なお、対面での面会再開にともない「当院の機器を使用するオンライン面会」につきましては終了させていただきます。ただし、「ご家族さまご自身の機器を使用するオンライン面会」は引き続き継続致しますので、遠方の方で来院が難しい場合などは、ご自宅等から利用可能な「ご自身の機器を使用するオンライン面会」をご利用ください。

- ☑面会予約：完全予約制
- ☑面会日時：月～金（土日祝を除く）14：00～16：00
- ☑面会時間：15分以内（1回あたり）
- ☑面会回数：1週間に1回程度（オンライン面会を含む）
- ☑面会人数：2～3名まで
- ☑面会者：ご家族（中学生以上）、パートナーのみ

予約受付

〈各務原リハビリテーション病院〉
☎ 058-384-8485

〈各務原リハビリテーション介護医療院〉
☎ 058-384-8399

月～土（日曜日を除く）
14：00～17：00

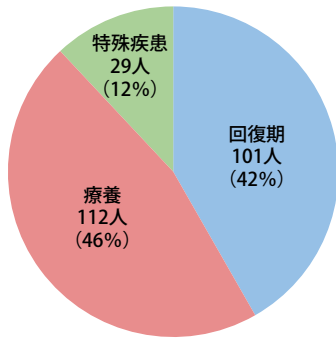
※発熱、倦怠感、咳、鼻水、咽頭痛、味覚・嗅覚の異常、下痢、嘔吐など、感染症の症状がある場合は、面会をお控えください。



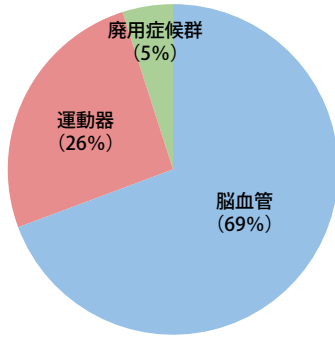
診療実績

各務原リハビリテーション病院 令和4年度

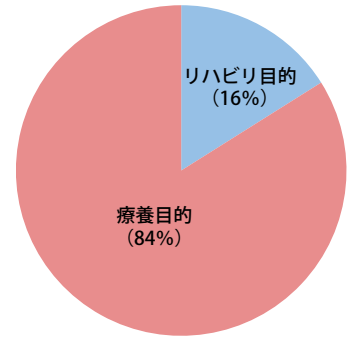
病棟別入院割合（総数242名）



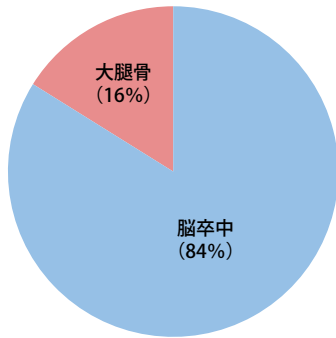
回復期病棟 疾患別リハ割合（実人数）



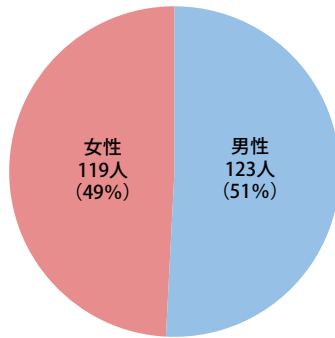
療養病棟 目的別患者割合



地域連携パス割合

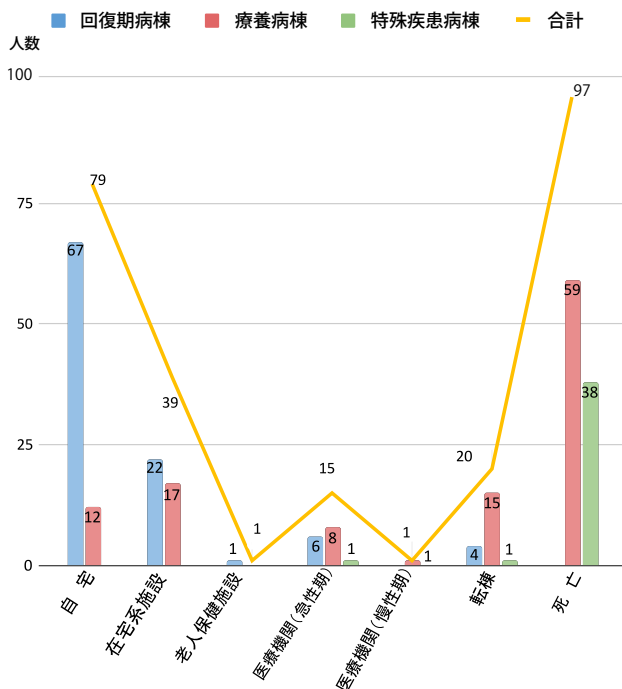


男女比（総数242名）

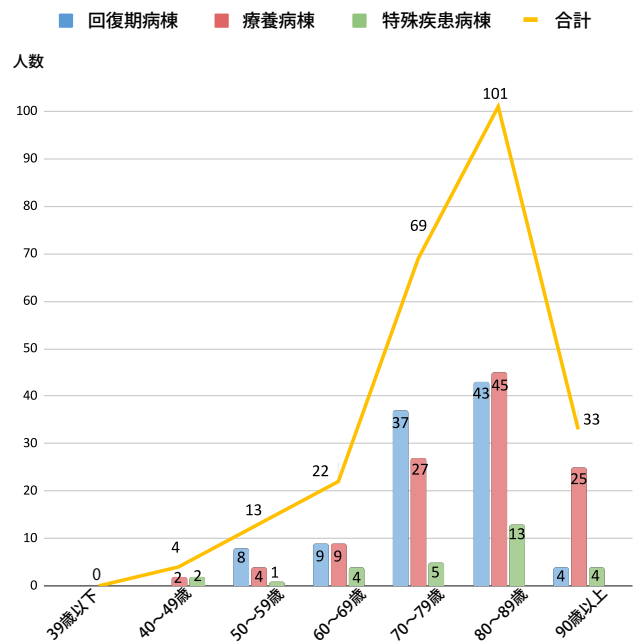


平均在宅復帰率【基準 7割以上】	92.9%
リハビリ実績指数【基準 35以上】	41.32
平均在院日数	70.1日

2022年度病棟別退院先内訳



2022年度入院患者年齢分布





3種の病棟で行う医療

各務原リハビリテーション病院

看護師長 渡邊 朝子



各務原リハビリテーション病院は、「地域に根差した医療と介護と福祉」を実践しています。そしてそれを実践をするための、3つの病棟と付帯施設があります。

病棟

回復期リハビリテーション病棟：20床

特殊疾患病棟：46床

療養病棟：50床

※ 各務原リハビリ透析センター

各務原リハビリテーション病院各病棟の、それぞれの特色をご案内いたします。

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患、脊髄損傷、大腿骨頸部骨折などの病気や怪我により、医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多くの専門職種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、よりよい状態で自宅や社会に戻っていただくことを目的とした病棟で、主に急性期病院で治療を受けた方が入院されています。日常生活の自立度を上げるため、起きる・食べる・歩く・トイレへ行く・お風呂に入るなど日常生活動作への積極的な働きかけで改善を図り、家庭復帰を支援しています。

特殊疾患病棟は、パーキンソン病を代表とする神経難病や筋ジストロフィー、脳卒中後遺症などによる重度の意識障害、脊髄損傷による重度障害などで長期療養が必要な方が入院されています。自分で動けない・徐々にできないことが増えてくるなどの不安・苦しみを抱えた方や意思表示できない方などに対して、日々のケアを重ねながら注意深く観察を行い異常の早期発見・不安・痛みなどに寄り添えるよう心がけています。そのためにも、看護師・介護士が協力し、「明るく患者さんに接する病棟」をモットーとしています。

療養病棟は、急性期医療の治療を終えても引き続き医療提供の必要度が高く、病院での療養が必要な方を対象とした病棟です。当院にはリハビリ透析センターがあり、透析が必要な方も多数入院をされています。日常生活が自立をされている方・見守りが必要な方・全ての介助が必要な方など様々で、リハビリ・介護士・看護師など全スタッフですべての患者様に合わせた対応をしています。

「患者様が地域と繋がりをもって生きていく」ためにどうしたらよいか、最善の方法を検討しながら多職種連携で取り組んでいます。





在宅復帰・社会復帰を円滑に

各務原リハビリテーション病院

回復期病棟リハビリ部門

回復期リハビリテーション病棟とは

病気でできなくなった日常生活に必要な動作（歩き、食事、トイレなど）の再獲得や社会復帰を目標にリハビリテーションを行い、日常生活の自立度や在宅復帰を進める事を目的とした病棟です。

私たちは、精一杯の努力でリハビリテーションを提供し、在宅復帰後の生きがいや楽しみなどにも寄り添いながらチーム一丸となって取り組んでいます。



365日のリハビリテーション

脳卒中や骨折後などの患者さんが入院でき、**1日最大3時間、365日休まず**個別リハビリテーションを受けることが可能です。



多種多様なリハビリ機器

下肢装具や末梢電気刺激装置、コグニサイズ対応バイクなど多種多様な機器を活用して患者さんの**心身機能の回復を最大限に改善させる**取り組みをしています。



在宅復帰・社会復帰を円滑に

退院後の生活の質をより高めるために、日常生活の動作練習のみでなく、家事動作（調理・洗濯・掃除など）や外出（散歩・買い物・公共交通機関の利用など）、内服自己管理、自動車運転の再獲得に向けた支援を病棟全体で取り組んでいます。



誠道会グループ入社式

令和5年3月31日



令和5年3月31日、新たに看護・介護・リハビリ・栄養士の職員を迎え、誠道会グループの入社式が執り行われました。

新入職員研修を終え、現在では医療・介護の現場にデビューしています。

先輩職員と共に、地域に根差した医療と介護と福祉を誠の心で実践できるよう、力を合わせていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

留学生が入社、「これからの想い」

当法人で一緒に働いている留学生が、この春にそれぞれ学んだ学校を卒業しました。これからも一緒に働く彼らが社会人として一步を踏み出す時、「これまでとこれから」について想いを述べました。

来日してから3年以上が経ち、楽しいことや辛いこともたくさん体験しました。これからも色々な人に出会い、自分が得た知識や経験をもっと増やしたいと思います。

社会人としても、もっと多くの人の役に立つ存在になりたいと思います。

イチサン フィーマンジャー

この2年間に大学で学んだことを活かしながら、利用者と信頼関係を作りたいと考えています。また、コミュニケーションは介護技術の一つのため、根本から自分のコミュニケーションスキルも高めたいと考えています。このチャンスをいただき、誠道会には心底感謝しています。

ハニフ アキムッディン ラッパニ

1年半日本語を勉強した後、2年間介護福祉を勉強して、いろいろなことを学びました。介護だけではなく、日本のことや文化も勉強しました。

現在、日本は高齢化社会に入ったので、介護のことが大事だと思いました。また、介護はコミュニケーションや技術も必要だと思いましたので、これからも日本語や介護技術を得たいと思います。

インドネシアはこれから高齢化社会になるかもしれません。私はいずれインドネシアに帰り、日本で学んだ知識を自分の国で活かしたいと思っています。

アブドゥル ハミド アルフィ

短期大学で2年間、介護の知識及び技術を学んで、介護実習もやらせて頂いてたくさん経験を積み重ねて、介護の仕事はやりがいがある仕事だと再び思いました。短大の先生のおかげで短大の生活は無事に終了しました。

卒業して社会人になって、まだ未熟なのですが、これまで誠道会で学んだことを活かして、成長したいと考えています。これからも宜しくお願い致します。

ディナ ホイルリウツマー

春が来て学生生活も終わり、今は社会人になりました。私は今後、特別養護老人ホーム菜の花の職員のような立派な介護福祉士になりたいと強く思い、これからも頑張りたいと思います。

私は人の役に立つ人間になりたいです。少しでも利用者さんの負担が減らせるようここで働きたいと思っています。

フェジー メッシ ラムダン



医療法人社団
誠道会



社会福祉法人
成光会



各務原リハビリテーション病院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8485
FAX 058-370-1901

地域医療介護連携室

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8485
FAX 058-384-8403

うめま在宅支援センター

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-385-3310
FAX 058-384-2102

介護相談センター菜の花

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-370-6935
FAX 058-384-2102

24時間訪問介護看護あすか

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2455
FAX 058-384-2102

各務原リハビリテーション 介護医療院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8399
FAX 058-384-2102

デイケアセンターみつばち

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2101
FAX 058-384-2102

訪問リハビリテーション

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8399
FAX 058-384-2102

グループホーム菜の花

各務原市鵜沼鵜沼東町6-8-1
TEL 058-379-6205
FAX 058-379-6206

特別養護老人ホーム菜の花

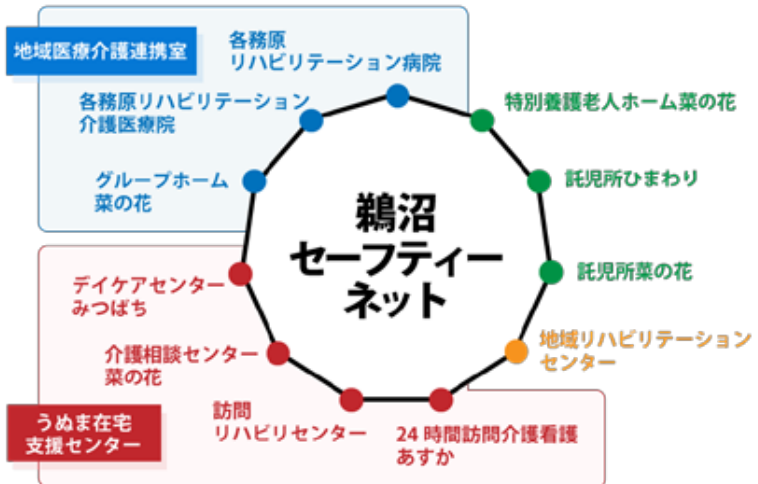
各務原市鵜沼山崎町4-1-1
TEL 058-322-2080
FAX 058-322-2081

託児所ひまわり

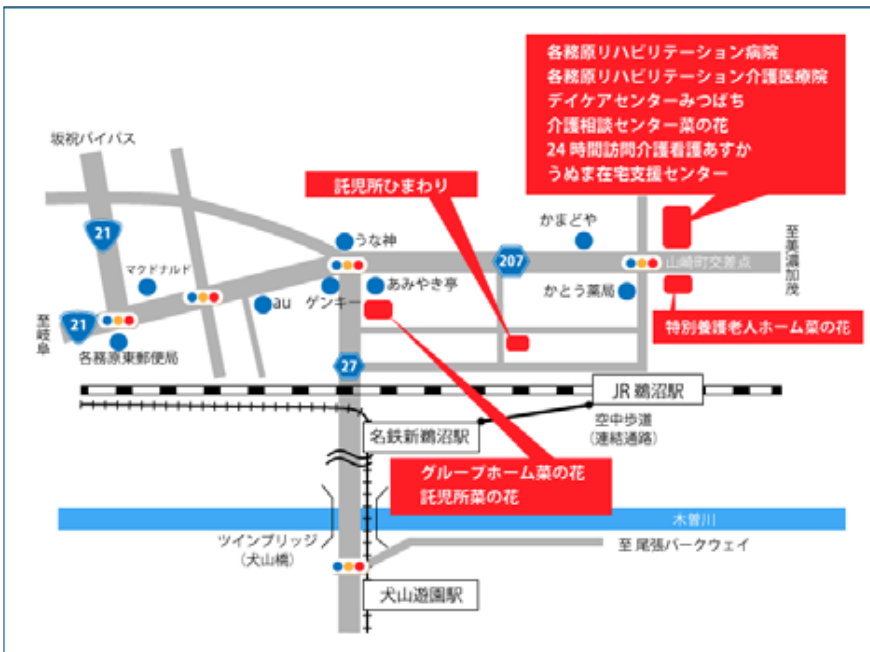
各務原市鵜沼山崎町3-1
TEL 090-5000-0471

託児所菜の花

各務原市鵜沼東町6-10-1
TEL 090-5618-3590



誠道会グループは「鵜沼セーフティネット」を機能させ、地域に根ざした医療と介護を行っています。



交通のご案内

◆お車でお越しの方

県道207号各務原美濃加茂線
山崎町交差点東

◆バスでお越しの方

各務原市ふれあいバス 鵜沼線
リハビリテーション病院前

◆電車でお越しの方

JR 高山本線 鵜沼駅下車
徒歩5分
名鉄各務原線 新鵜沼駅下車 東改札口
徒歩7分

◆タクシーでお越しの方

JR 高山本線 鵜沼駅より
タクシーで3分